



ごっこコーナー：2学期になり様々なおもちゃがあるごっこ・表現コーナーでは、片付けに意欲的な姿や自分は使っていなかったおもちゃも友だちや先生が片付ける姿を見て手伝ってくれるという優しい姿がたくさんみられるようになりました。素敵な衣装を着てお料理や赤ちゃんのお世話ができるままごとコーナーでは、家庭で自分が見た憧れをごっこ遊びで表現する子の姿が多く見られました。また、遊びの中で友だちとコミュニケーションを取ることを楽しみ、時には意見が合わず喧嘩することもありましたが相手の気持ちに気付くという良い機会となりました。



11月頃から始まったすみれさんのできたよノートでは「カプラを自分のおへそまで積み上げてみよう」や「パズルを完成させよう」といったお題が出ていて、できたよノートをクリアしたいという強い思いから沢山のすみれさんが挑戦する姿がありました。そんなすみれさんの姿を見てさくら・たんぼぼさんの中で憧れとなり真似してカプラやパズルに挑戦してみるといった異年齢保育ならではの姿がみられました。これからも、子どもたちの“こうしたい”という思いを大切にしながら見守り、一緒になってごっこ・表現遊びを楽しんでいかれたらと思います。



ままごとコーナーで出産ごっこを楽しんでいるすみれさんのAちゃん。近くにいたさくら・たんぼぼさんを誘い大掛かりな出産が始まりました。妊婦さん役のBちゃんが着ていたドレスの衣装の中に赤ちゃんの人形を入れ「もうすぐ産まれるから準備するよー！」とみんなに呼びかけ。Bちゃんを横に寝かせ下にシーツを敷いたり、呼びかけに集まったCちゃんとDちゃんに「手を握ってあげると力が入るから握っててあげて」と声をかけたりし、気がつくと周りにたくさんの友だちが集まり、みんなで「頑張れー！」と応援。やっと赤ちゃんが産まれると、自然と「おめでとう」の拍手！ドラマで出産のシーンを見ていたAちゃんは、その経験をよく覚えていてごっこ遊びで上手に表現する姿があり、周りの友だちもAちゃんの姿に刺激を受け一緒になって楽しんでいる姿がありました。

外あそびコーナー：11月に入り、ふれあい広場では今年度行なわなかった玉入れが園庭で始まりました。まずは腕を上にして距離を意識して腕を振ることを目的に、紐で玉を吊るし、吊るす長さの違う玉をいくつか用意し、ジャンプして叩くという動作を遊びながら出来るように準備しました。初日から年齢問わず、通り過ぎる時にジャンプして叩く子、高い所に何度も挑戦する子等それぞれ遊びながらたくさん腕を振る経験が出来ていました。この経験からキャッチボールやドッチボールのボール投げに繋がっていく予定です。



11月中旬からすみれさんのできたよノートが盛り上がってきました。No.1をクリアし、No.2もクリアする子も出てきていて、友だち同士で誘い合って縄跳びや鉄棒、登りロープやマラソン、室内のコーナーの課題やちゅうりっぷさんこすもすさんのお手伝いなど、様々な項目に挑戦して取り組んでいます。12月の今では近隣の持久走大会を見学したことをきっかけに、この白線を伸ばしてマラソンコースにしようと言って走ったりと、遊びが続いて盛り上がっています。年末年始も寒さに負けず、親子でマラソンや散歩、ボール遊びや縄跳び等たくさん体を動かせると良いですね！



すみれさんは「できたよのーと」が始まり、毎日「できたよのーと」を持って「きょうはこれやるんだ！」と目的をもって外に出てきます。中には「なわとび、にがてなんだよね・・・。」「のぼりろーぶ、あとちょっとなんだよね！」と自信がない姿、悔しそうな姿もありますがお友だち同士で「こうやるといいよ！」「あとすこし！がんばろう！」とアドバイスしたり励まし合っています。出来たときにはその場にいた皆が「すごいねー！」と一緒に喜ぶ素敵な空間がありました。それを見ているさくらさん、たんぼぼさんも「やりたい！」と刺激されて一緒になって挑戦する姿がたくさんあります。そんな姿をたくさん褒めてさらに自信に繋げていきたいと思います。これからは寒い日も続きますが寒さに負けずに体を一杯動かして遊びたいです。